

資料2

SSHオープンクラス

今年度も本校の教育活動の取り組みを名古屋大学の先生方に実際に見ていただく機会として、オープンクラスを実施した。次のようなパンフレットを作成し、名古屋大学の全部局にお知らせをした。

SSHの特色あるプログラムであるサイエンスリテラシープロジェクトⅡの「自然と科学」と「情報と社会」のみでなく、数学、理科、英語、国語、社会、美術の授業も公開した。

主に他校の教員を対象に公開するSSH研究発表会とは別に名古屋大学の先生方を対象にこのような公開授業を行うことは、大学教員に中学・高校の生徒を見ていただく機会となり、中高大の接続を協同で検討する上でも必要であると考えている。以下はパンフレットの一部である。

教育発達科学研究科附属中等教育研究センター センター長 大谷 尚

2005年より全学に向けて附属学校オープンクラスを開催し始めましたが、たいへんご好評を頂き、現在では附属学校の年間行事となっております。オープンクラスとは、附属学校の授業を学内に公開してご覧いただく機会のことで、対象は、名古屋大学教職員、大学院生、学部生、研究生等です。今年度は、10月28日～11月1日の五日間にわたって開催させて頂くことになりました。

附属学校は、総合研究大学における附属中学・高等学

校として、高等教育を充実させるために必要な中等教育の改善に関する実験的研究開発に取り組んできました。先の学習指導要領に書かれる前から実践を積み重ねてきた独自の総合学習「総合人間科」をはじめ、2000（平成12）年に国立附属では唯一の併設型中高一貫校（中学各学年2クラス、高校各学年3クラス）となってからは、「サイエンス・リテラシープロジェクトⅠ」や「サイエンス・リテラシープロジェクトⅡ」など特色ある授業を展開するとともに、各部署の先生方のご指導とご協力を頂きながら「学びの杜・学術コース」をはじめ、大学との連携を追求してきています。

また、2005年度以降、高校での学びがどのように大学の学びと接続するかという課題に関して実践研究を進めており、2006年には附属学校として3冊目の著作『学びをつなぎ未来を拓く』（黎明書房）を刊行いたしました。その後、2009年度からは短期集中型高大連携企画「中津川プロジェクト」の実施や名古屋大学全学教育科目「基礎セミナー」への附属高校生の参加が始まり、さらにはスーパーサイエンスハイスクール(SSH)のプログラムも2011年度から第二期目に入るなど、大学との連携をいっそう深めてきております。

ぜひとも、この機会に附属学校にお越し頂いて、新たな教育の取り組みや中・高校生たちの活動を実際にご覧頂ければ幸いです。

ご指導のほど、何とぞよろしくお願い致します。

日程：2013年10月28日（月）～11月1日（金）

公開授業一覧

	10月28日（月）	10月29日（火）	10月30日（水）	10月31日（木）	11月1日（金）
2限 9:40～10:30		SLPⅡ自然と科学 高1A (中野、竹内、渡辺) 美術・中2B (岡村)	地理・中1A (佐藤俊樹) 数学・中3B (浅井)	世界史A・高1A (曾我)	SLPⅡ情報と社会 高2C (中村明彦、原、三小田)
3限 10:40～11:30	英語・中1B (仲田)	SLPⅡ自然と科学 高1C (中野、竹内、渡辺) 国語・中2B (佐光)	国語・高2B (杉山)	数学・高1C (金子)	SLPⅡ情報と社会 高2B (中村明彦、原、三小田)
4限 11:40～12:30	化学基礎 高2B (中村忍)	防災訓練	理科・中3A (石川)	英語・高1B (佐藤愛子)	SLPⅡ情報と社会 高2A (中村明彦、原、三小田)